

奈良県の労働市場の動き（令和5年10月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.15倍で前月を0.01ポイント上回りました。
- ・全国は1.30倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.19倍で、奈良県は0.04ポイント下回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は20,915人で、前月より0.1%の減少となり2ヶ月連続の減少となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は18,110人で、前月より1.6%の減少となり4ヶ月連続の減少となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は1.94倍で前月を0.11ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は7,403人で、前月より4.1%の増加となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

- ・就業地別有効求人倍率は1.33倍となり、前月を0.01ポイント上回りました。
- ・就業地別新規求人倍率は2.24倍となり、前月を0.12ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、各業種で減少しました。

建設業（前年同月比12.8%減）、
 製造業（同16.2%減）、
 運輸業、郵便業（同35.2%減）、
 卸売業、小売業（同7.4%減）、
 宿泊業、飲食サービス業（同13.2%減）、
 医療、福祉（同2.5%減）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同12.7%減）

- ・新規求人数（原数値）8,051人のうちパート求人は3,851人でした。パート求人の比率は47.8%でした。

- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,817人で前月より1.7%の減少となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は1,132件でした。

前年同月比で0.9%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- ・雇用保険受給者実人員は4,505人でした。

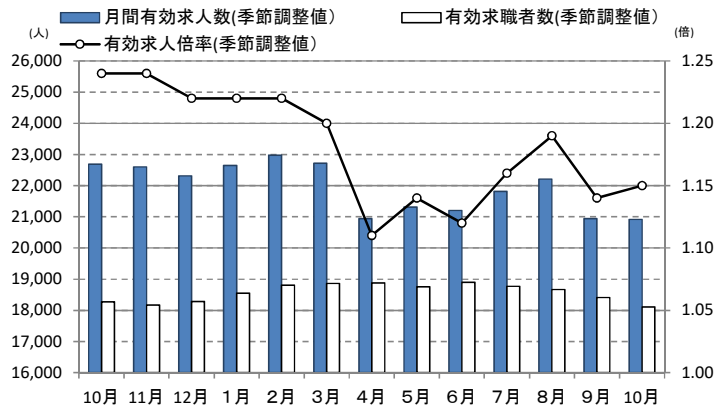
前年同月比で8.2%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和4年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

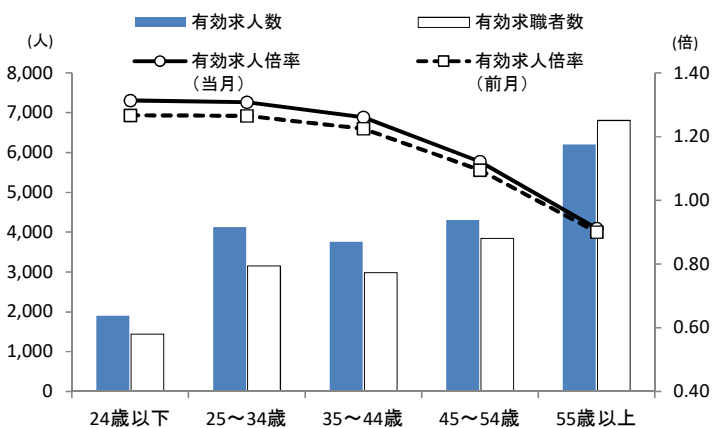
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

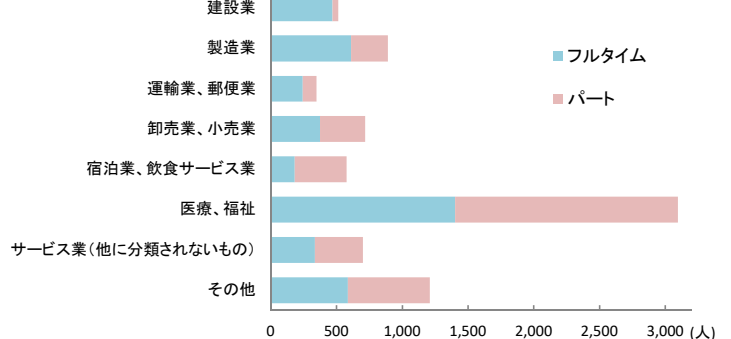
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

